

## 平成26年度研究課題一覧

特別支援教育のナショナルセンターとして、障害のある子ども一人一人の教育的ニーズに対応した教育の実現に貢献するため、国として特別支援教育政策上重要性の高い課題に対する研究や教育現場等で求められている喫緊の課題に対応した実際的な研究に取り組んでいます。こうした研究活動を、中長期を展望しつつ、計画的に進めるため、研究基本計画を策定しています。

平成24年2月には、国の政策動向等を踏まえ、平成20年8月に策定した計画の改訂を行いました。

### 1. 研究区分

NISEが主体となって実施する研究で、運営費交付金を主たる財源とするものについては、以下の区分に従って実施します。

- ① 専門研究A（特定の障害種別によらない総合的課題、障害種別共通の課題に対応した研究）
- ② 専門研究B（障害種別専門分野の課題に対応した研究）
- ③ 専門研究A、専門研究Bにつなげることを目指して実施する予備的、準備的研究等

なお、平成23年度から、中期目標期間（平成23年度～27年度）を見通して特定の包括的研究テーマ（領域）を設定し、複数の研究課題から構成された研究を進める「中期特定研究制度」を創設しました。包括的研究テーマとしては、「インクルーシブ教育システムに関する研究」及び「特別支援教育におけるICTの活用に関する研究」を設定しています。

### 2. 平成26年度研究課題一覧

平成26年度は、平成24年2月に改訂した研究基本計画に基づき、また、様々な研究ニーズを見極めつつ、以下の研究活動を年度計画に位置付けて実施しました。

#### 1) 専門研究A

研究課題名	研究班	研究代表者	研究期間
<b>中期特定研究（インクルーシブ教育システムに関する研究）</b> インクルーシブ教育システム構築に向けた取組を支える体制づくりに関する実際的な研究－モデル事業等における学校や地域等の実践を通じて－ 詳細はこちら→ <a href="http://www.nise.go.jp/cms/8,8212,18,105.html">http://www.nise.go.jp/cms/8,8212,18,105.html</a>	在り方班	笹森 洋樹	平成25年度 ～26年度
今後の特別支援教育の進展に資する特別支援学校及び特別支援学級における教育課程に関する実際的な研究 詳細はこちら→ <a href="http://www.nise.go.jp/cms/8,9310,18,105.html">http://www.nise.go.jp/cms/8,9310,18,105.html</a>	推進班	長沼 俊夫	平成26年度 ～27年度
<b>中期特定研究（特別支援教育におけるICTの活用に関する研究）</b> 障害のある児童生徒のためのICT活用に関する総合的な研究－学習上の支援機器等教材の活用事例の収集と課題の整理－ 詳細はこちら→ <a href="http://www.nise.go.jp/cms/8,9311,18,105.html">http://www.nise.go.jp/cms/8,9311,18,105.html</a>	ICT・AT班	金森 克浩	平成26年度 ～27年度

## 2) 専門研究B

研究課題名	研究班	研究代表者	研究期間
重度・重複障害のある子どもの実態把握，教育目標・内容の設定，及び評価等に資する情報パッケージの開発研究 詳細はこちら→ <a href="http://www.nise.go.jp/cms/8.8214.18.106.html">http://www.nise.go.jp/cms/8.8214.18.106.html</a>	重複班	齊藤 由美子	平成25年度 ～26年度
中期特定研究（特別支援教育における ICT の活用に関する研究） 視覚障害のある児童生徒のための教科書デジタルデータの活用及びデジタル教科書の在り方に関する研究－我が国における現状と課題の整理と諸外国の状況調査を踏まえて－ 詳細はこちら→ <a href="http://www.nise.go.jp/cms/8.9314.18.106.html">http://www.nise.go.jp/cms/8.9314.18.106.html</a>	視覚班	田中 良広	平成26年度 ～27年度
聴覚障害教育における教科指導等の充実に関する実践的研究－教材活用の視点からインクルーシブ教育システム構築における専門性の継承と共有を目指して－ 詳細はこちら→ <a href="http://www.nise.go.jp/cms/8.9317.18.106.html">http://www.nise.go.jp/cms/8.9317.18.106.html</a>	聴覚班	庄司 美千代	平成26年度 ～27年度
知的障害教育における組織的・体系的な学習評価の推進を促す方策に関する研究－特別支援学校（知的障害）の実践事例を踏まえた検討を通じて－ 詳細はこちら→ <a href="http://www.nise.go.jp/cms/8.8213.18.106.html">http://www.nise.go.jp/cms/8.8213.18.106.html</a>	知的班	尾崎 祐三	平成25年度 ～26年度
小・中学校に在籍する肢体不自由児の指導のための特別支援学校のセンター的機能の活用に関する研究－小・中学校側のニーズを踏まえて－ 詳細はこちら→ <a href="http://www.nise.go.jp/cms/8.9319.18.106.html">http://www.nise.go.jp/cms/8.9319.18.106.html</a>	肢体不自由班	徳永 亜希雄	平成26年度 ～27年度
インクルーシブ教育システム構築における慢性疾患のある児童生徒の教育的ニーズと合理的配慮及び基礎的環境整備に関する研究 詳細はこちら→ <a href="http://www.nise.go.jp/cms/8.9324.18.106.html">http://www.nise.go.jp/cms/8.9324.18.106.html</a>	病弱班	日下 奈緒美	平成26年度 ～27年度
特別支援学級に在籍する自閉症のある児童生徒の自立活動の指導に関する研究 詳細はこちら→ <a href="http://www.nise.go.jp/cms/8.9325.18.106.html">http://www.nise.go.jp/cms/8.9325.18.106.html</a>	自閉症班	佐藤 肇	平成26年度 ～27年度
発達障害のある子どもの指導の場及び支援の実態と今後の指導の在り方に関する研究－通級による指導等に関する調査をもとに－ 詳細はこちら→ <a href="http://www.nise.go.jp/cms/8.9326.18.106.html">http://www.nise.go.jp/cms/8.9326.18.106.html</a>	発達・情緒班	梅田 真理	平成26年度 ～27年度

## 3) 専門研究A，専門研究Bにつなげることを目指して実施する予備的，準備的研究

「地域の状況に応じた『ことばの教室』の活動の実態に関する研究」を単年度で実施しました。

## 4) 共同研究

研究課題名	共同研究機関	研究代表者	研究期間
3D造形装置による視覚障害教育用立体教材の評価に関する実際研究 詳細はこちら→ <a href="http://www.nise.go.jp/cms/8.9313.18.101.html">http://www.nise.go.jp/cms/8.9313.18.101.html</a>	千葉工業大学	大内 進	平成25年度 ～26年度
視覚障害のある児童生徒のための校内触知案内図の作成と評価 詳細はこちら→ <a href="http://www.nise.go.jp/cms/8.9316.18.101.html">http://www.nise.go.jp/cms/8.9316.18.101.html</a>	早稲田大学	土井 幸輝	平成25年度 ～27年度
特別支援教育における支援機器活用ネットワーク構築に関する研究－高等専門学校との連携による支援ネットワークの構築－ 詳細はこちら→ <a href="http://www.nise.go.jp/cms/8.9318.18.101.html">http://www.nise.go.jp/cms/8.9318.18.101.html</a>	独立行政法人 国立高等専門学校機構 仙台高等専門学校	金森 克浩	平成25年度 ～27年度
小児がん拠点病院を中心とした院内学級の実地調査と課題分析	独立行政法人 国立成育医療 研究センター	新平 鎮博	平成26年度 ～27年度